

【講座のねらい】

職場実践を挟んだ遠隔型研修による講義・演習・協議などを通して、不登校への理解を深め、学校全体でチームとして指導・援助を行う体制の充実を図り、関係機関とも連携した不登校児童生徒への組織的・継続的な支援をするための方策について理解を深める。

【対象】 全ての校種の管理職、教諭及び養護教諭 【定員】 32名

【研修日程・内容】

① 1h

7月上旬～下旬 オンデマンド型研修「講義」

- 生徒指導Ⅰ「生徒指導提要」の改訂をふまえたこれからの生徒指導の方向性（NITS校内研修シリーズNo.129）
- 不登校児童生徒の支援と教育相談（NITS校内研修シリーズNo.141）
- 不登校支援ガイドブックに基づいた組織的・継続的な支援

② 5h

8/2 遠隔型研修Ⅰ 「講義・演習」

- インシデント・プロセス法を用いた組織的な支援
- 実践発表
- 関係機関等と連携した組織的な取組
- 事例研究

8/5～

11月下旬 職場実践

- 自校の不登校児童生徒への組織的・継続的な支援の状況を省察

③ 2.5h

11月下旬 遠隔型研修Ⅱ 「協議」

- 職場実践における取組の交流及び改善に向けた協議



- ②講師 北海道教育委員会兼江別市教育委員会SSW 田村 千波 氏
 ②講師 社会福祉法人榆の会臨床心理士 岡部 善也 氏
 ②講師 小樽市教育支援センター登校支援室 教育支援コーディネーター 上泉 哲 氏